



北米ホーリネス教団
オレンジ郡
キリスト教会
「週報」

2014年の努力目標

1. 朝の15分の祈りを大切に。
2. 1日2章の聖書日課に励む
3. 日ごとの写教に励む
4. 定期の祈り会に参加
4. 聖書研究・家庭集会への参加
5. 礼拝欠席の時は牧師に連絡を。

◎集会案内◎

日曜 礼拝 : 9:30~10:45am
 コーヒー・アワー : 日曜日 10:45~11:15am
 聖書の学び : 日曜日 11:15~12pm
 みふみ会 : 水曜日 10am
 定例祈禱会 : 水曜日 7:30pm
 早天祈禱会 : 土曜日 7am
 家庭集会 : 各地区に2箇所
 牧 師 : 杉村 幸 (日本語部)
 : 益田デーロ (英語部)
 電 話 : (714) 827-6244 (教会)
 : (714) 527-1456 (牧師館)
 E-Mail : sugimura1950@gmail.com
 教会ホームページ : www.occc.org
 教会所在地 : 4872 Bishop St.
 Cypress, CA 90630

石 叫

◎石叫■

「日本国民に告ぐ」

私の手もとに、七十年ほど前に青森県八戸市上空で米軍艦載機からばら撒かれたビラがある。その片面にはB二九爆撃機が焼夷弾を投下している写真と、十二の都市名が記されている。このビラは父がとても大事にしていたものであったが、父の死後に母に無心して送ってもらったものである。父は戦争当時、八戸で一警察官であったが、それを拾い集めねばならなかった。その情報は市民には知って欲しくないものであったからだ。そのビラの裏面が左記である。

「あなたは自分や親兄弟友達の命を助けようとは思いませんか助けなければこのビラをよく読んで下さい。数日の内に裏面の都市の内全部若しくは若干の都市にある軍施設を米空軍は爆撃します。この都市には軍事施設や軍需品を製造する工場があります。軍部がこの勝目のない戦争を長引かせる為に使う兵器を米空軍は全部破壊しますけれども爆弾には眼がありませんからどこに落ちるかわかりません。御承知の様に人道主義のアメリカは罪のない人達を傷つけたくはありません。ですから裏に書いてある都市から避難して下さい。アメリカの敵はあなた方ではありません。あなた方を戦争に引っ張り込んでいく軍部こそ敵です。アメリカの考えている平和というのは軍部の圧迫からあなた方を解放する事です。さうすればもつとよい新日本が出来るんです。戦争を止める様な新指導者を樹てて平和を恢復したらどうですか。この裏に書いてある都市でなくても爆撃されるかも知れませんが少なくともこの裏に書いてある都市の内必ず全部若しくは若干は爆撃します。予め注意しておきますから裏に書いてある都市から避難して下さい。」(空襲予定の都市名は小樽、秋田、八戸、福島、浦和、高山、岩国、鳥取、今治、都城、八幡、佐賀)

この文には句読点もなければ、文もぎこちない。これはM I Sという日系二世兵から成る情報部隊によって書かれたものである。紀元前七世紀、神はエレミヤに言われた、「見よ、わたしは命の道と死の道を置く。この町にとどまる者は死ぬ。しかし、出て行って、あなたがたを攻め囲んでいるカルデヤびとに降伏する者は死を免れ。」(二一・8・9)と。敵の軍門に下るといことはまた同胞からの敵視をも意味する。しかし、神は一人でもイスラエルの民を救いたい思いから告示した。今も罪の報酬である死という敵が確実に私たちに迫っている。そこで主イエスは私たちが生きることを心から願って、十字架という命の道を備えて下さったのだ。現状から離脱せよとは神ご自身の告示である。

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は1977年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は1921年に創立され、現在は日英両語合わせますと2000名を越える会員になります。

私たちの教会は18世紀に、英国で始まったジョンウエスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

